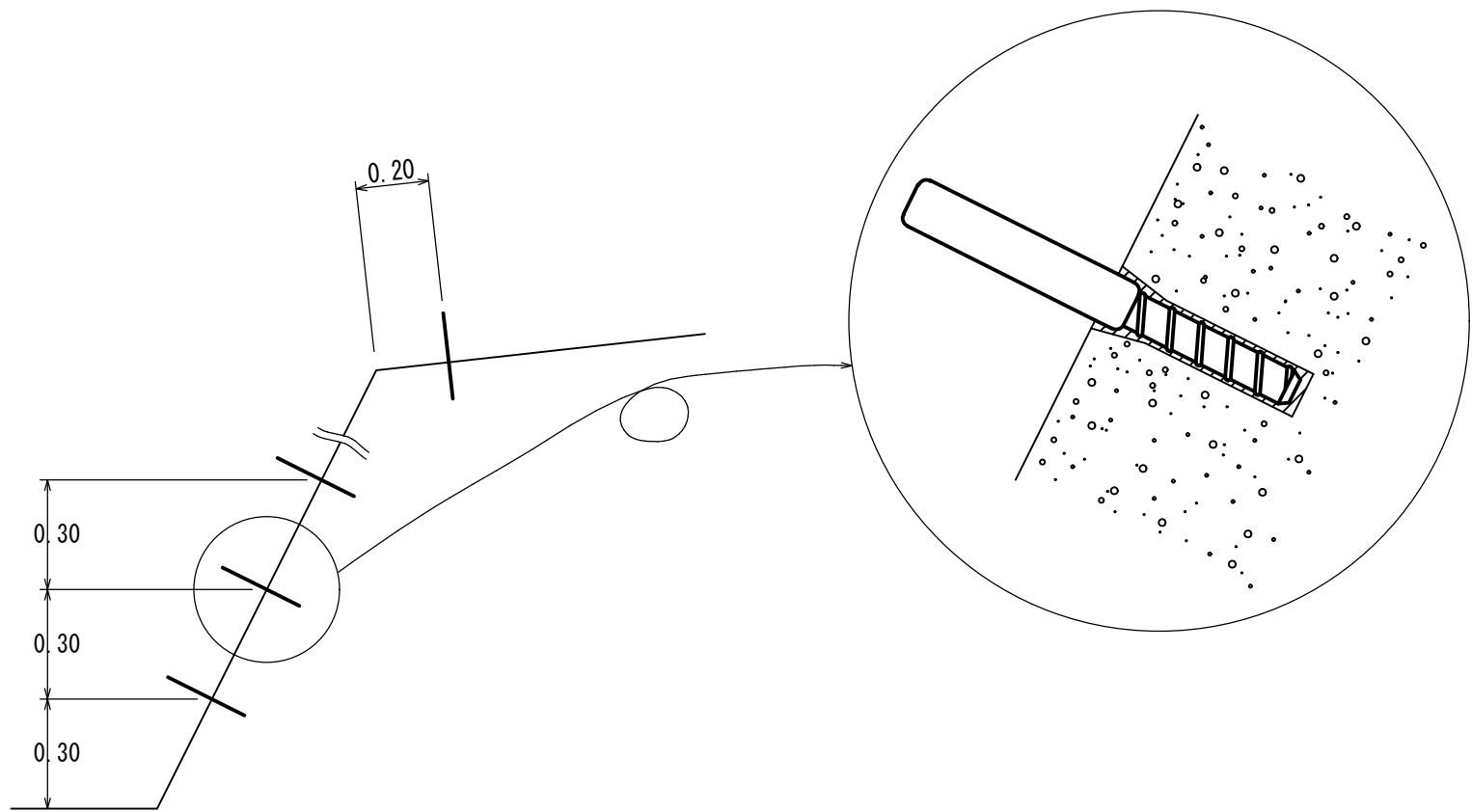
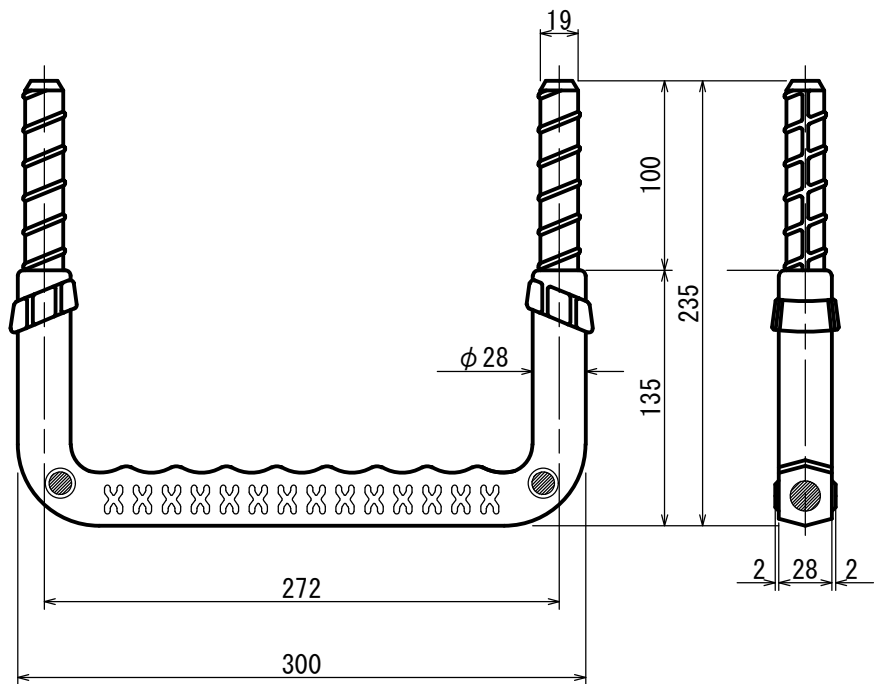


ステップ S = 1/20



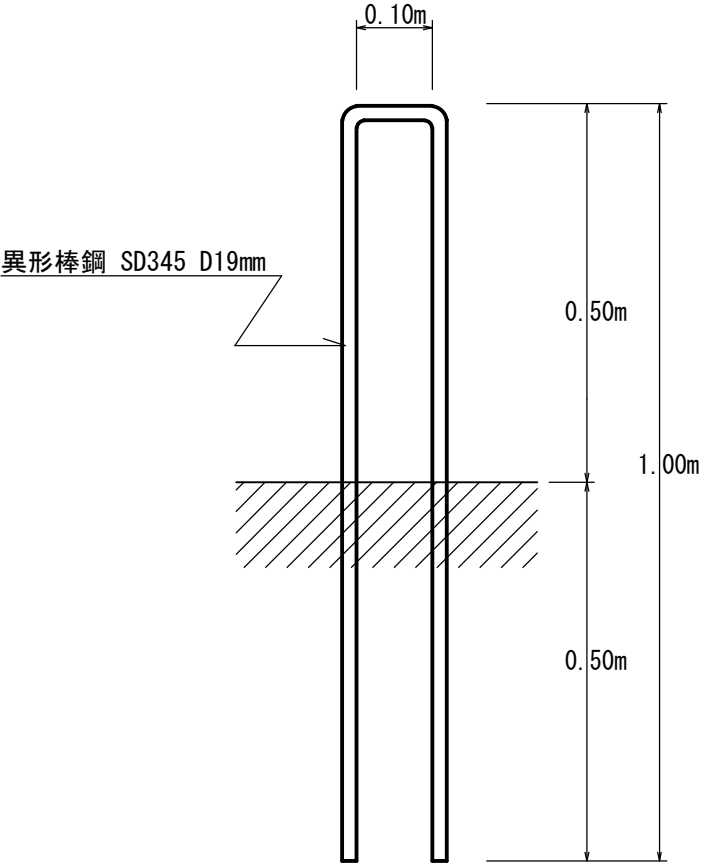
放水路内ステップ本数表		
放水路高	片側本数	両側本数
0.8 m	3 本	6 本
1.0 m	4 本	8 本
1.5 m	5 本	10 本
2.0 m	7 本	14 本
2.5 m	9 本	18 本
3.0 m	11 本	22 本

* 放水路以外に施工する場合は、
監督員と協議すること。

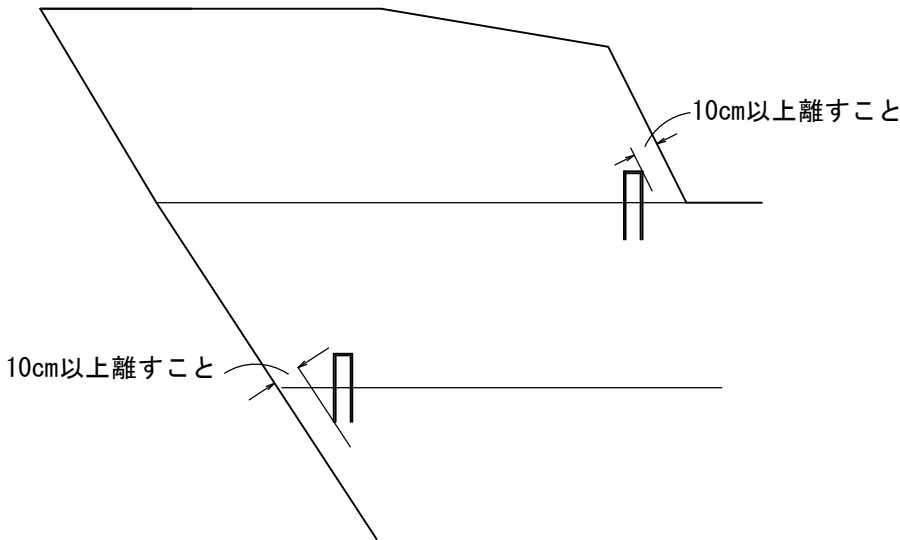
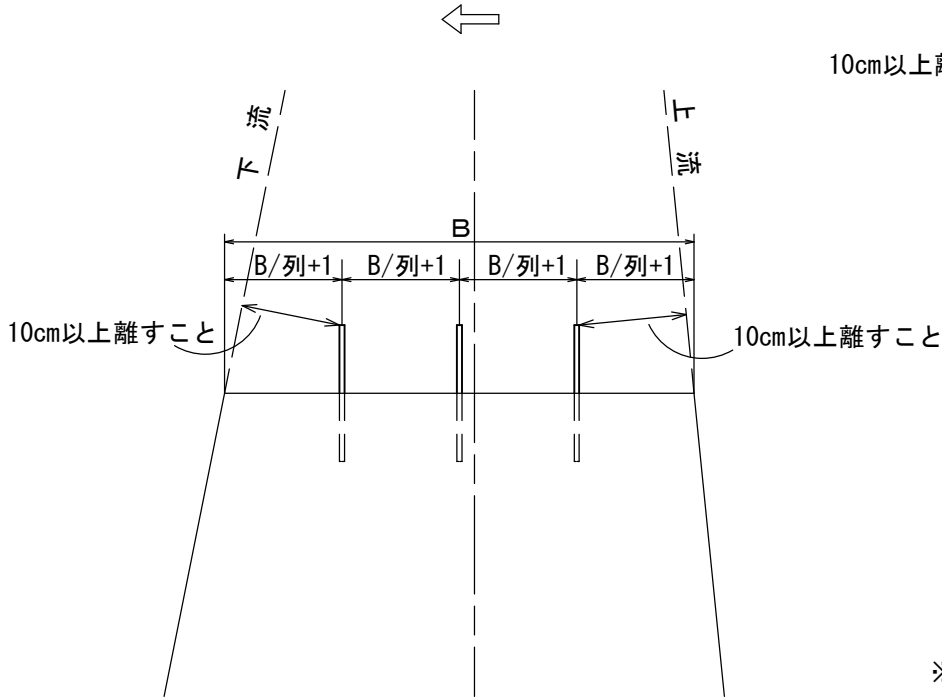


大項目	治山標準仕様図	
図面番号	No. 1-1	
項目	治山ダム工	
図面名	ステップ	
縮尺	各図	R 4. 8 作成

挿筋設置



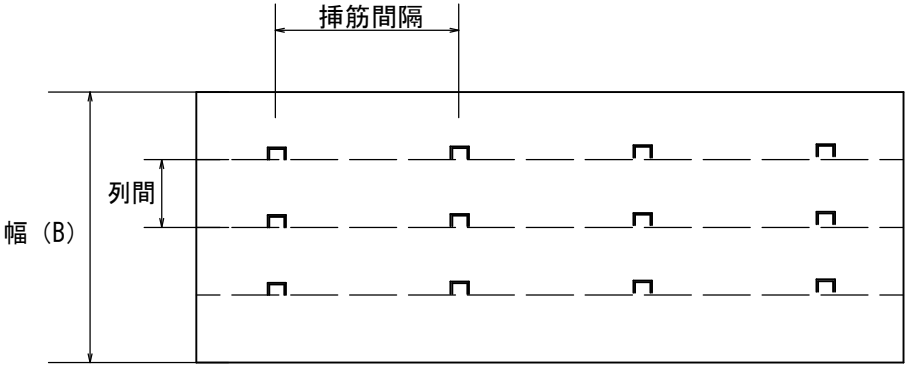
挿筋配置断面図



※設置個所、設置本数は設計書及び監督員の指示によるものとする。
※設置間隔は、なるべく等間隔になるようにする。
※コンクリート表面または地山より10cm以上離して設置するものとする。

(参考) 長さ 1 0 m 当たりの数及び間隔

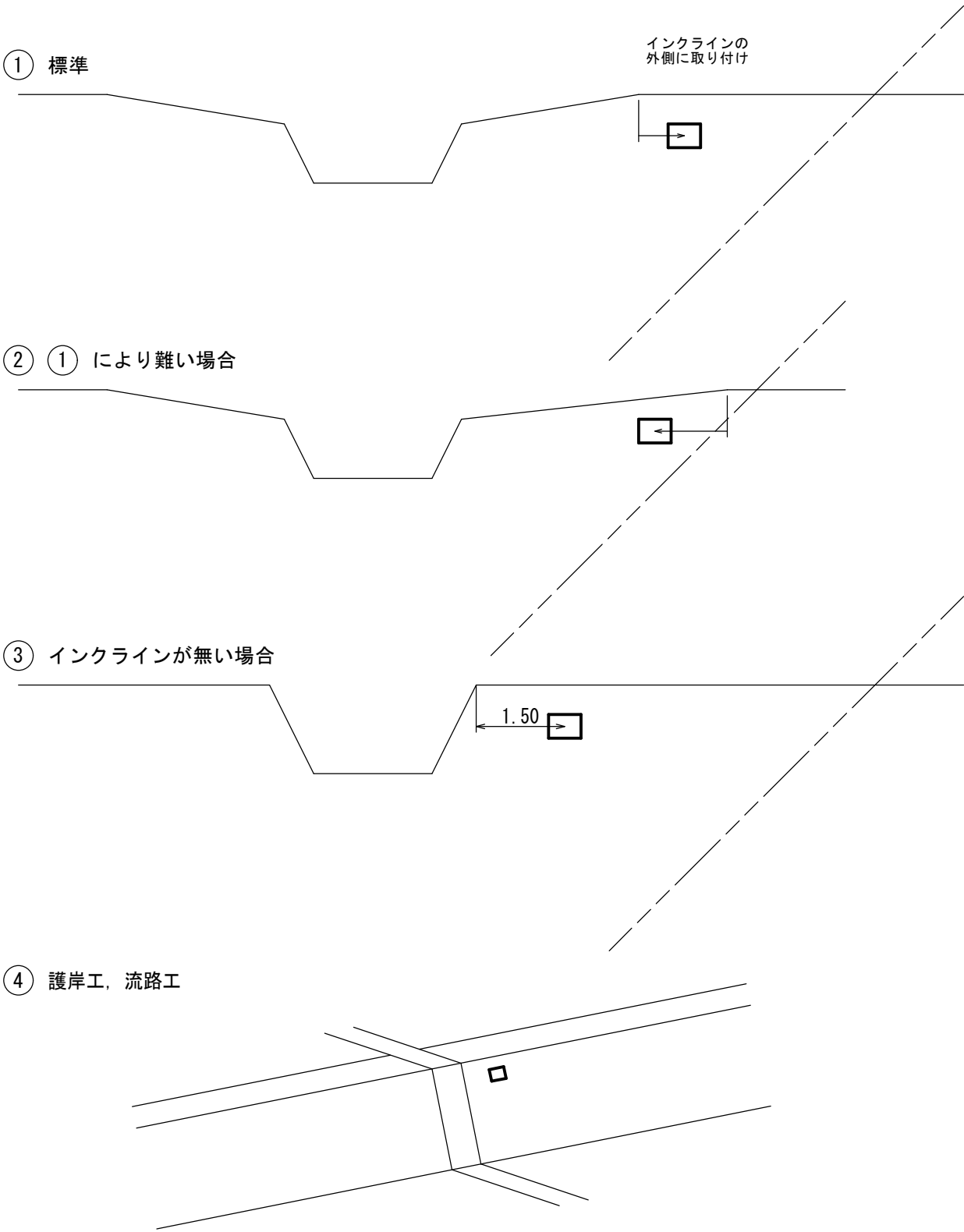
打設幅 (m)	総数 (組)	列数 (列)	列間隔 (m)	1列の数 (組)	間隔 (m)
1. 50	19. 50	2	0. 5	9. 8	1. 0
2. 00	26. 00	3	0. 5	8. 7	1. 1
2. 50	32. 50	3	0. 6	10. 8	0. 9
3. 00	39. 00	4	0. 6	9. 8	1. 0
3. 50	45. 50	5	0. 6	9. 1	1. 1
4. 00	52. 00	5	0. 7	10. 4	1. 0
4. 50	58. 50	6	0. 6	9. 8	1. 0



※表の間隔は設置目安であるため、施工に際しては1m2あたり1.30組となるよう配置すること。

大 項 目	治 山 標 準 仕 様 図	
図面番号	N o . 1 - 2	
項 目	治 山 ダ ム 工	
図 面 名	挿 筋	
縮 尺	S = 1/10	R 2. 5 改訂

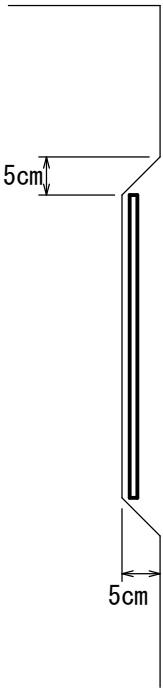
名板の取り付け位置（参考）



※ 名板の取り付け位置は監督員の指示によるものとする

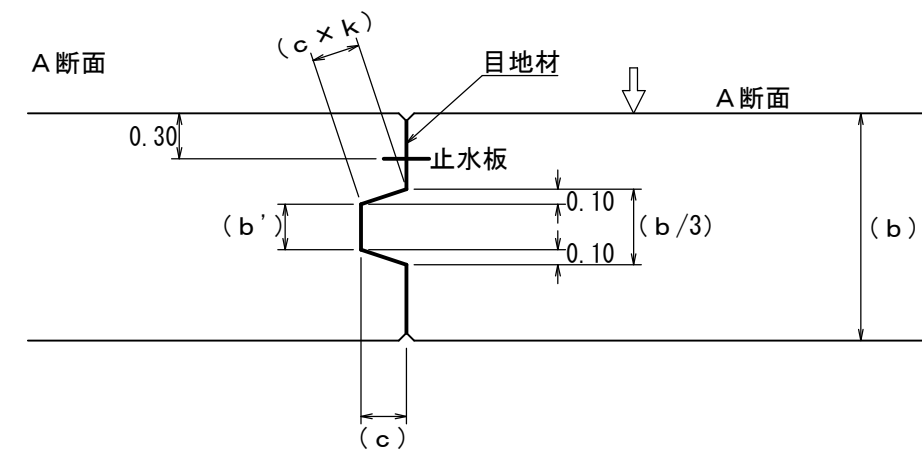
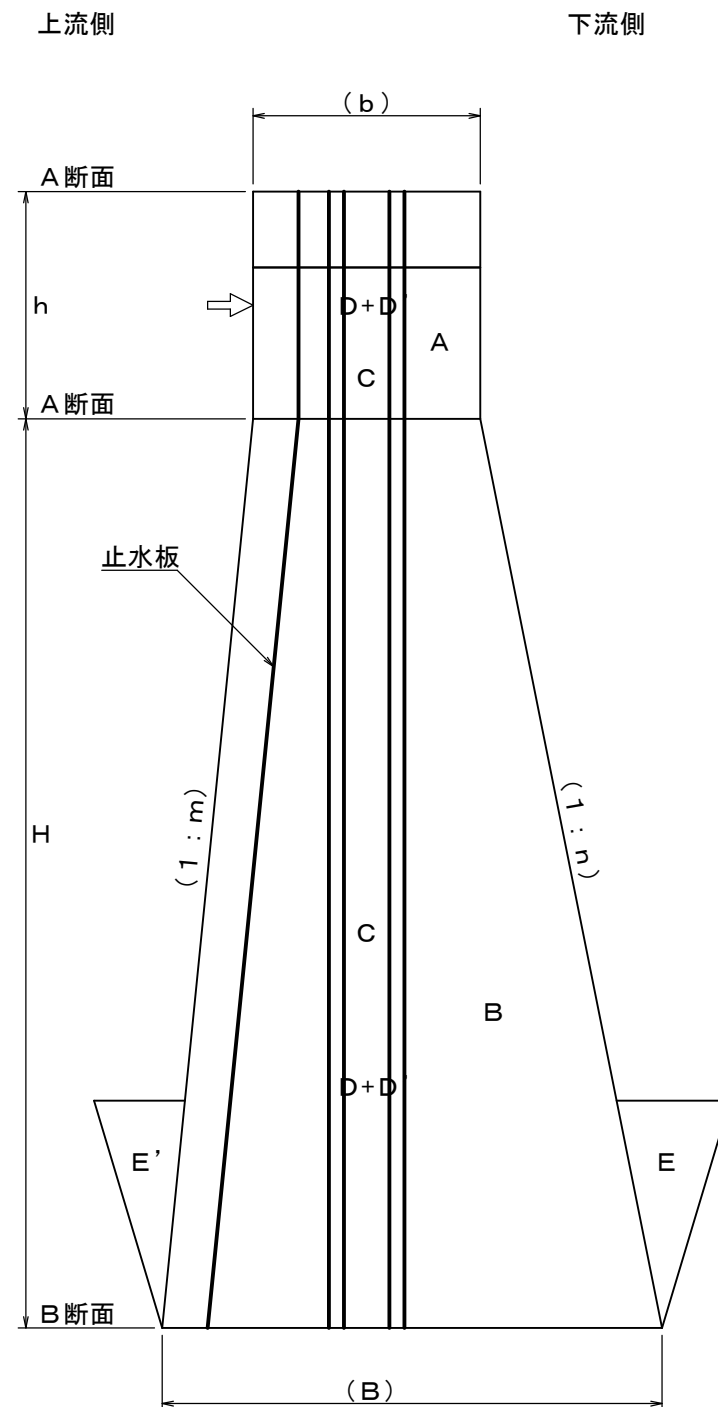
名 称	規 格 寸 法	使 用 区 分	備 考
堤 名 板 (溪 間 用)	B 型 400×550×12mm	ダム体積500m3未満	
	C 型 600×800×15mm	ダム体積500m3以上	
名板（小型）	D 型 200×250×10mm	埋込式	
名板（山腹）	A 型 300×400×10mm	支柱2本付	補助板付 120×400×3mm

断面図



大 項 目	治 山 標 準 仕 様 図	
図面番号	N o . 1 - 3	
項 目	治 山 ダ ム 工	
図 面 名	堤 名 板	
縮 尺	S = 1/10	H 20. 3 作成

仕切型枠



※ b/3は小数点以下2位四捨五入1位止めとする。

※ 欠き込み深 c は下記による。

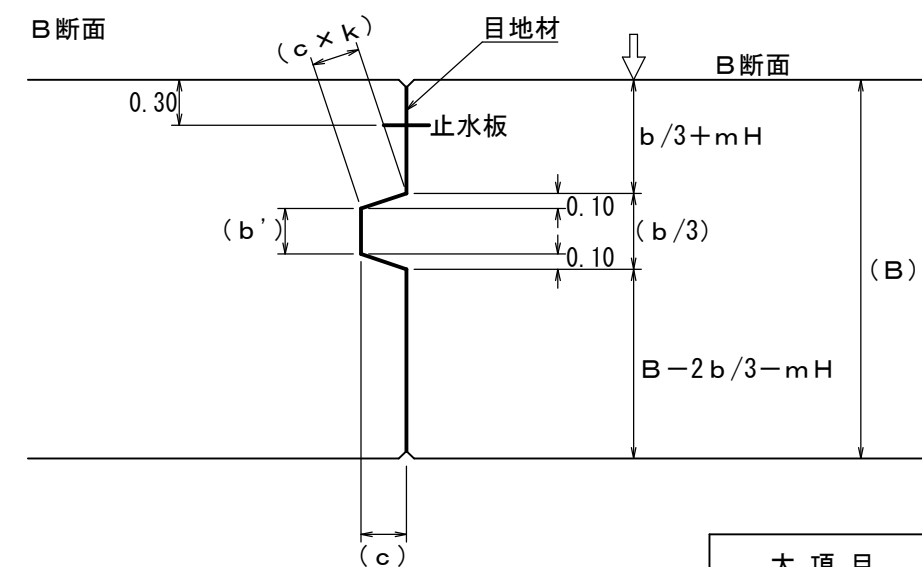
天端厚 (b) が 2.00 m 未満の時は $c = 0.30$ m とし、
天端厚 (b) が 2.00 m 以上の時は $c = 0.50$ m とする。

※ 係数 k は下記による。

天端厚 (b) が 2.00 m 未満の時は $k = 1.054$ とし、
天端厚 (b) が 2.00 m 以上の時は $k = 1.020$ とする。

※ 目地材の厚さについては、三方岩の場合 $t = 2\text{ cm}$ 、それ以外は $t = 1\text{ cm}$ を標準とする。

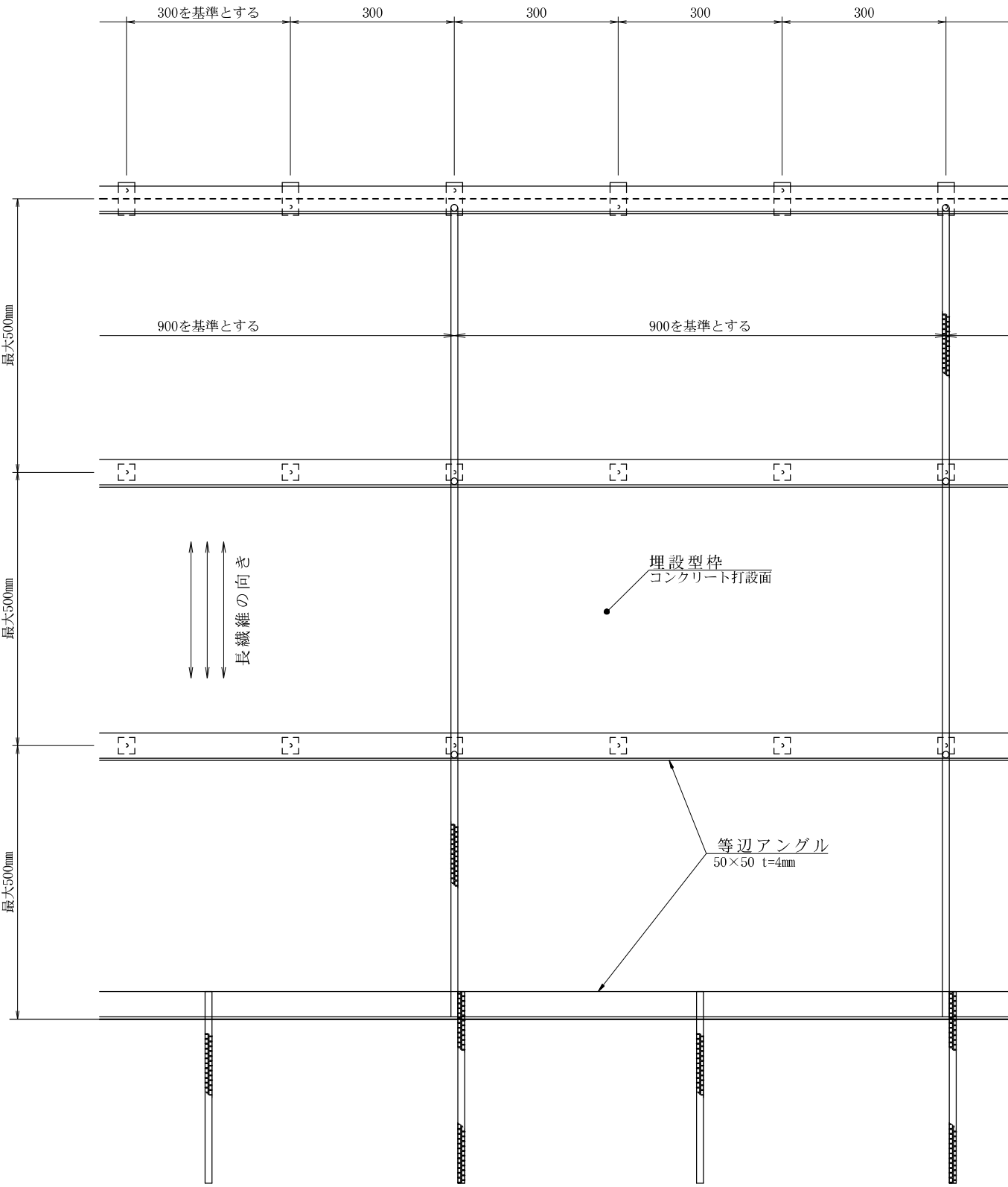
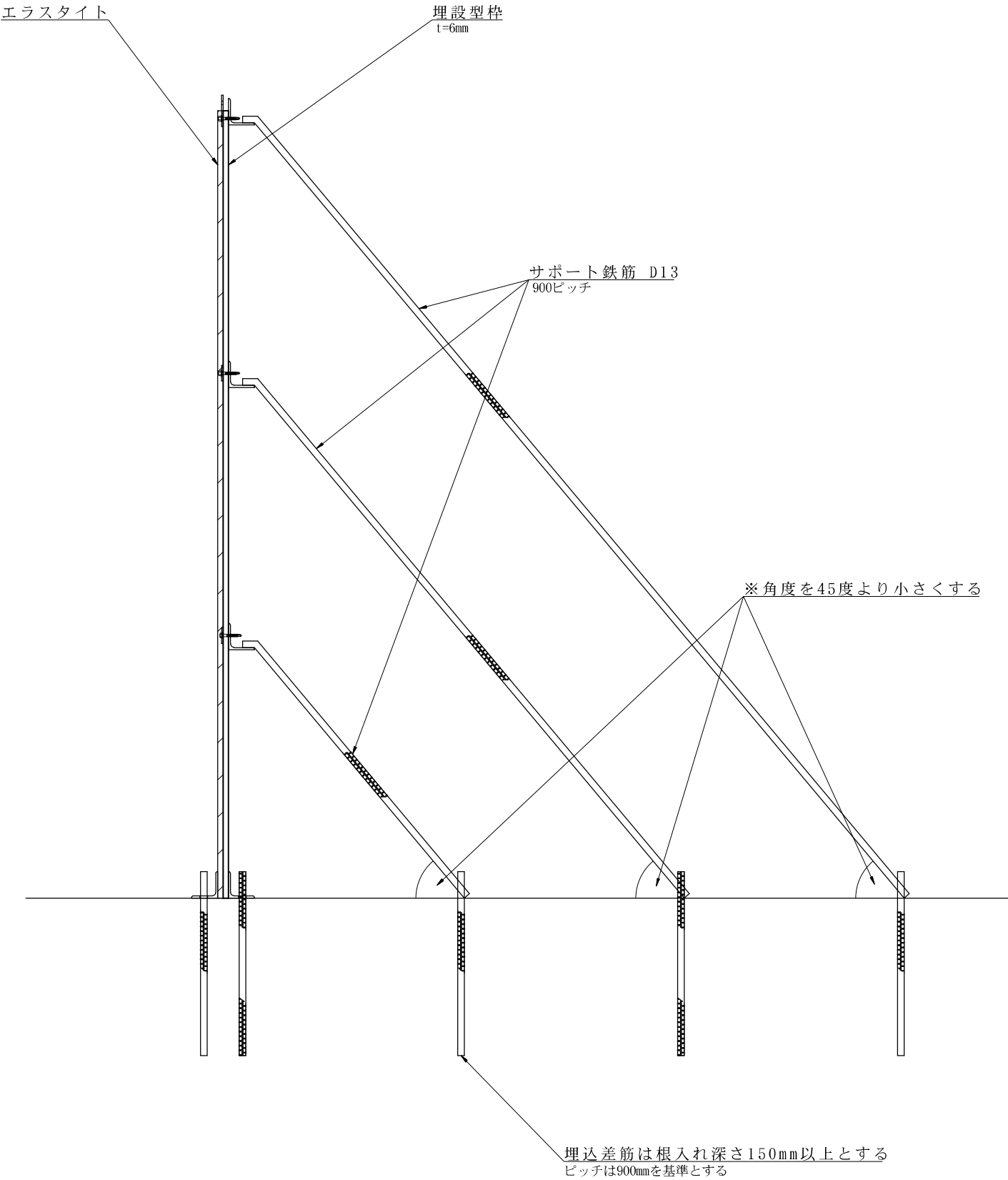
※ 止水板については、S特殊塩ビ製 巾300mm、厚7mmを標準とする。



大 項 目	治 山 標 準 仕 様 図	
図面番号	No. 1-4	
項 目	治 山 ダ ム 工	
図 面 名	仕 切 型 枠	
縮 尺	S = 1/10	H 20. 3 作成

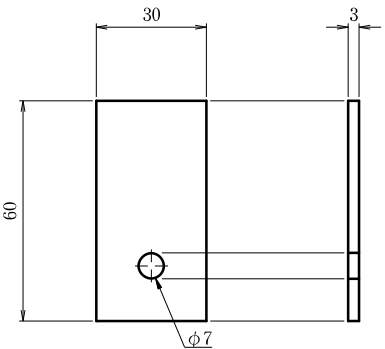
治山ダム鉛直継目 埋設型枠参考図 2-1

S=1/10 【単位：mm】

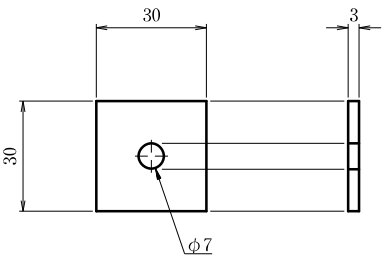


S=1/10 【単位：mm】

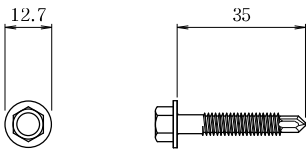
連結用座金 S=1/2
(ステンレス)



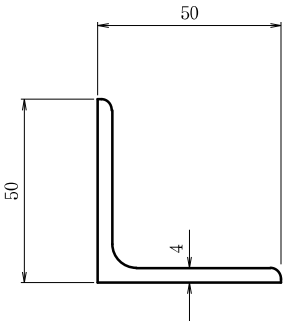
アングル固定用座金 S=1/2
(ステンレス)



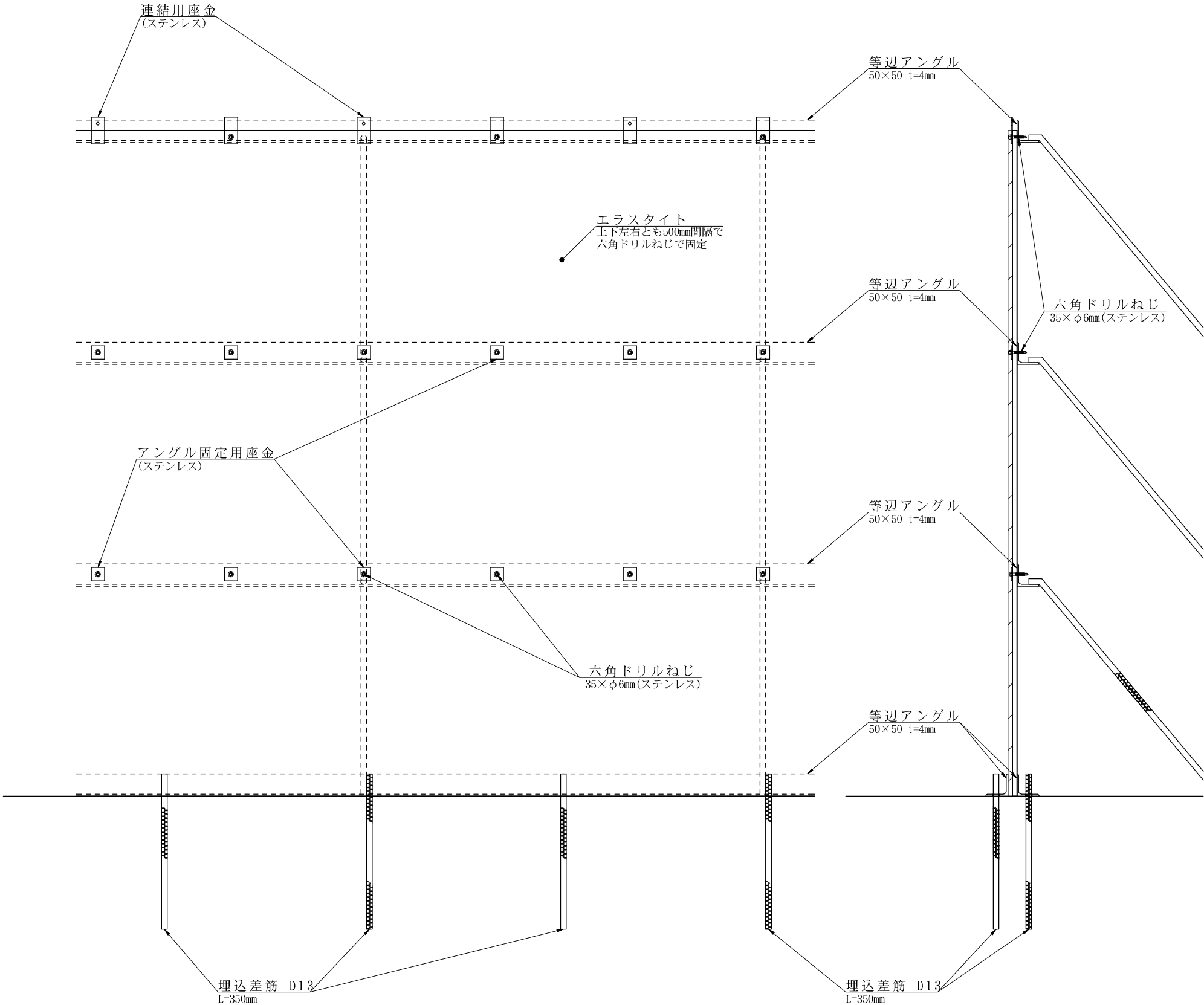
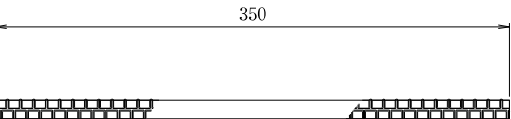
六角ドリルねじ S=1/2
35×φ6mm(ステンレス)



等辺アングル S=1/2
50×50 t=4mm



埋込差筋 D13 S=1/5
L=350mm

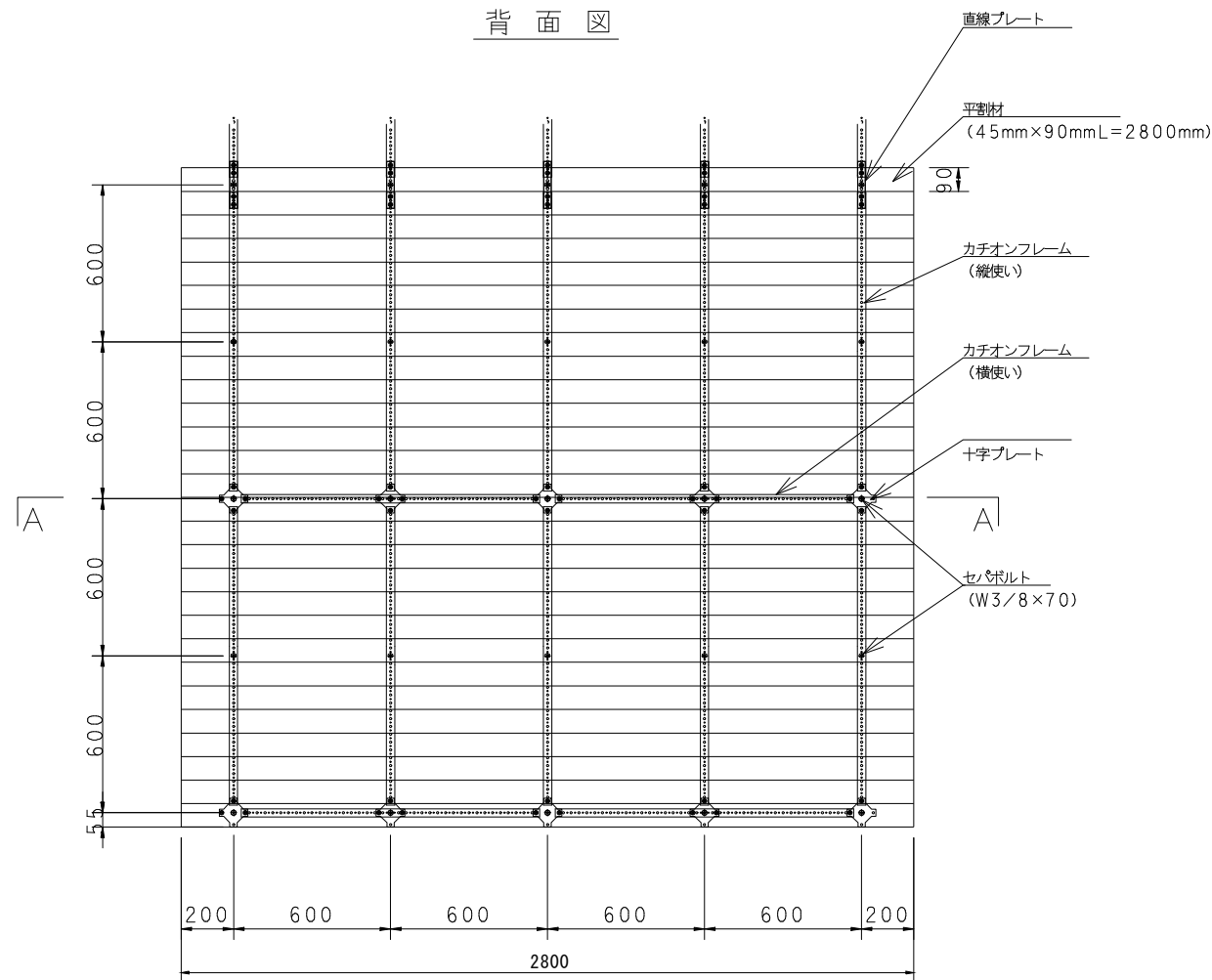


カチオンフレーム工法（平割材仕様） 標準詳細図

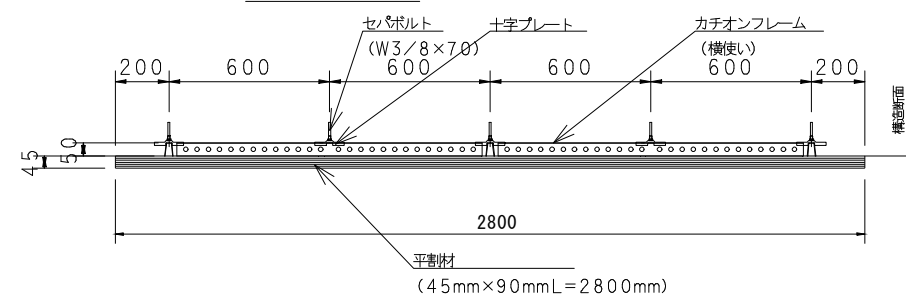
S=1/40

平割材（45mm×90mmL=2800mm）横使い仕様

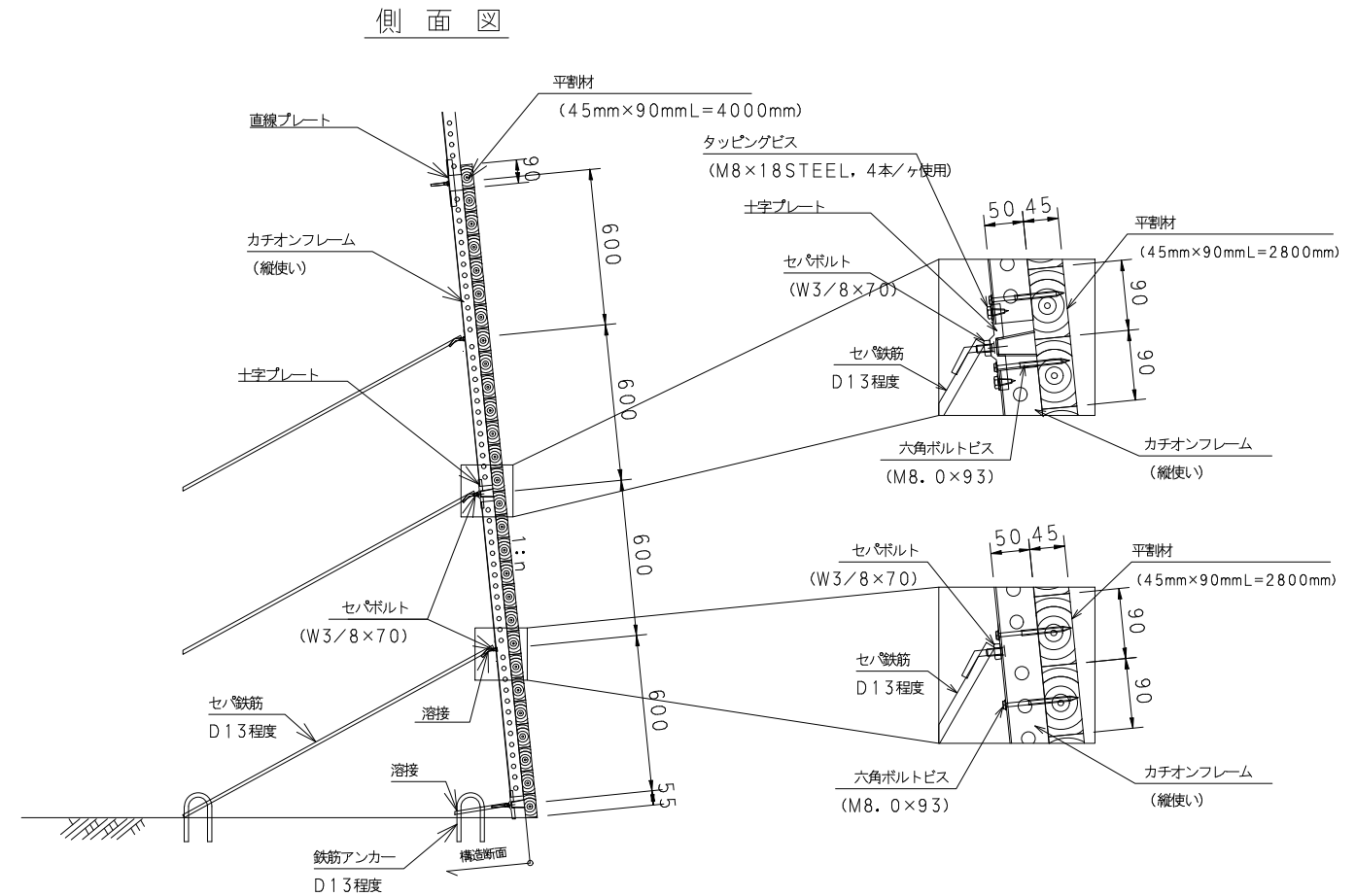
背面図



A-A断面図



側面図

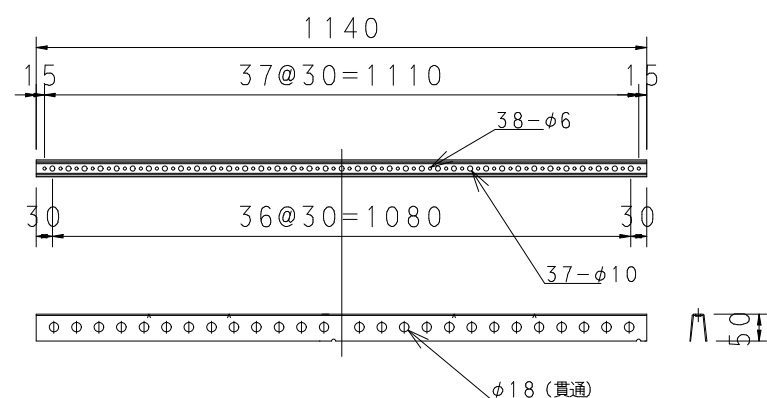


部材表

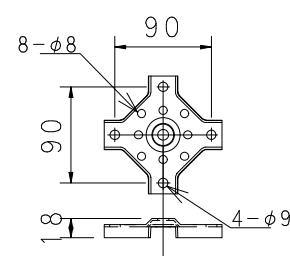
名 称	材 質 / 規 格 / 処 理	1ユニット（横2.80m×縦1.91m）当たり使用数量		100m2当
型枠材	平割材 杉等G材	1.91×2.80×0.045=0.241m3	0.241m3	4.507m3
カチオンフレーム	SPHC-P、t=2.0、エポキシ樹脂塗装		15本	281本
十字プレート	SPHC-P、t=2.0、エポキシ樹脂塗装		10個	187個
直線プレート	SPHC-P、t=2.0、エポキシ樹脂塗装		5個	94個
タッピングビス	STEEL、MF-Zn		33個	617個
セパボルト	STEEL、無処理		10個	187個
六角ボルトビス93mm	STEEL、MF-Zn	1.91m÷0.090m/枚（平割材）×5本	106本	1982本

- <備考> 1. 参考重量 4.38kg / m2当り（平割材を除く）
2. 横使いカチオンフレームは施工時のガイドフレームの為、適宜省略する事が出来る

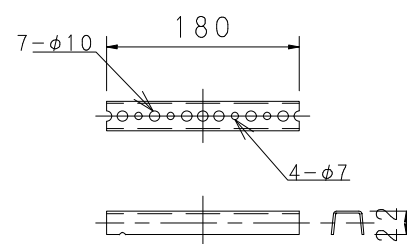
カチオンフレーム S=1/20



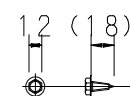
十字プレート S=1/10



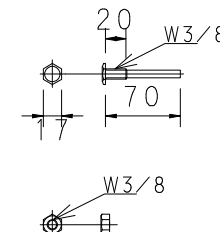
直線プレート S=1/10



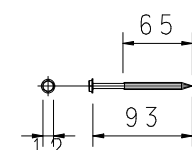
タッピングビス S=1/10

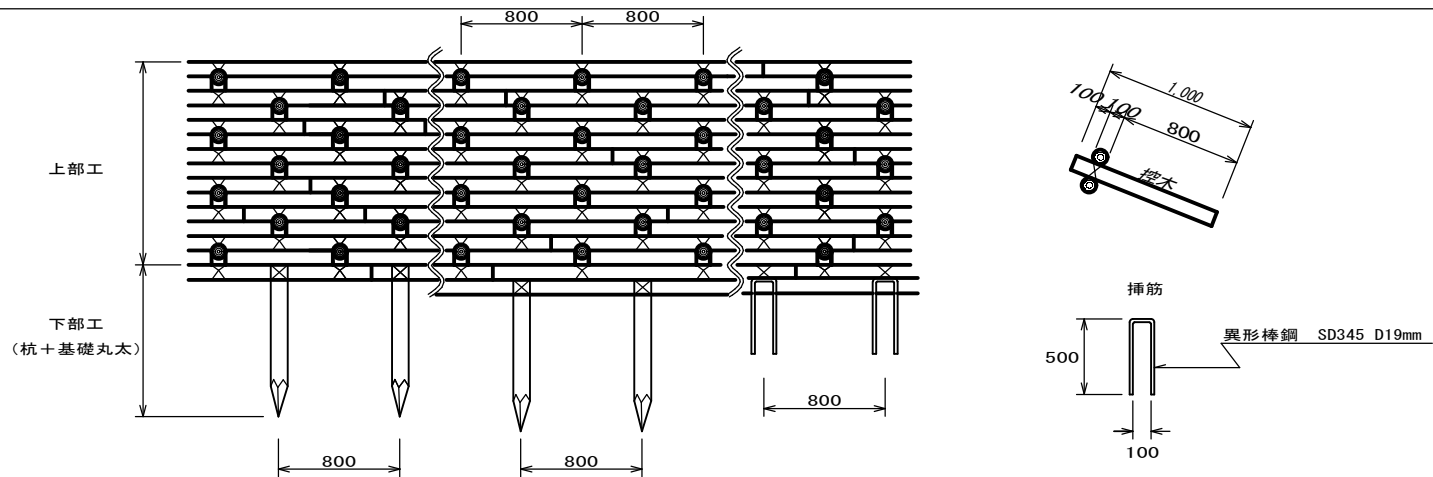


セパボルト S=1/10 (W3/8×70)



六角ボルトビス S=1/10 (M8.0×93)

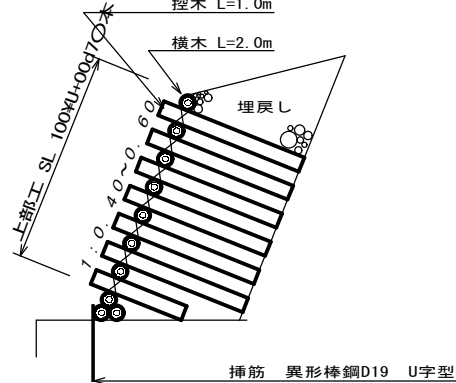
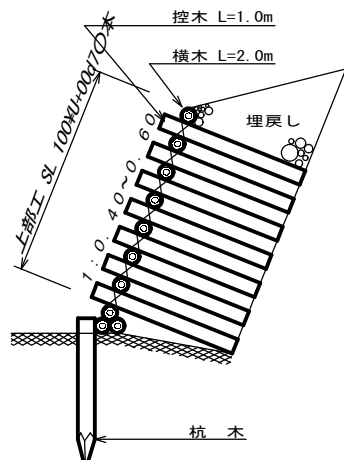
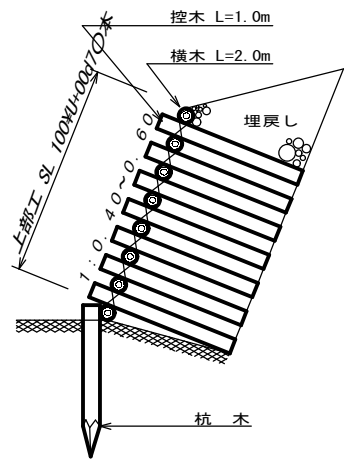




土砂木杭type
下部一段積

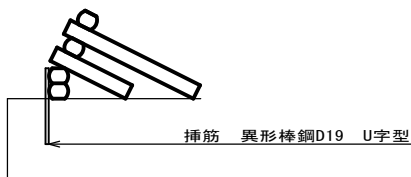
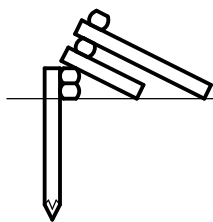
土砂木杭type
下部三段積

コンクリート面設置type

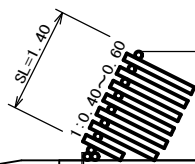
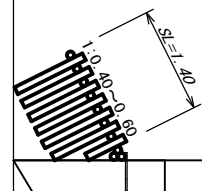


土砂木杭type
太鼓落二段積

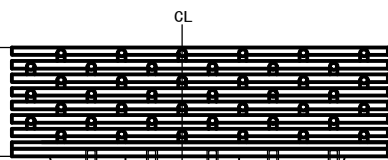
コンクリート面設置type
太鼓落二段積



正面図



左岸断面図



丸太積（上部工） 材料表 10m2当たり

名 称	規 格 ・ 寸 法	数 量	単 位	摘 要
控 木	長さ1.0m	62.50	本	
針葉樹間伐材	φ6~14	0.63	m3	
〃（ロータリー加工品）	φ10	0.49	m3	
〃（丸太太鼓落とし）	t=10cm	0.49	m3	
針葉樹現地発生材		0.63	m3	
横 木	長さ2.0m	25.00	本	
針葉樹間伐材	φ6~14	0.50	m3	
〃（ロータリー加工品）	φ10	0.39	m3	
〃（丸太太鼓落とし）	t=10cm	0.39	m3	
針葉樹現地発生材		0.50	m3	
結束材料	亜鉛引鉄線 #12			参考
埋戻土		7.49	m3	

※原則として、上部工はSL=1.40m以下とする。

丸太積（下部工） コンクリート面用 材料表 10m当たり

名 称	規 格 ・ 寸 法	数 量	単位	摘 要
横木	長さ2.0m	5.00 10.00 15.00	本 本 本	横木1本の場合（木材使用量ロータリー、太鼓0.08m3 針葉樹間伐材0.100m3） 横木2本の場合（木材使用量太鼓0.16m3） 横木3本の場合（木材使用量ロータリー0.24m3 針葉樹間伐材0.300m3）
挿筋	異形棒鋼 SD345 D19mm L=1.1m	12.50	本	
結束材料	亜鉛引鉄線 #12			参考
天端埋戻土	良質土	2.30	m3	

丸太積（下部工） 土砂面用 材料表 10m当たり

名 称	規 格 ・ 寸 法	数 量	単位	摘 要
横木	長さ2.0m	5.00 10.00 15.00	本 本 本	横木1本の場合（木材使用量ロータリー、太鼓0.08m3 針葉樹間伐材0.100m3） 横木2本の場合（木材使用量太鼓0.16m3） 横木3本の場合（木材使用量ロータリー0.24m3 針葉樹間伐材0.300m3）
杭木	長さ1.0m	12.50	本	（木材使用量ロータリー0.10m3 針葉樹間伐材0.13m3）
結束材料	亜鉛引鉄線 #12			参考
天端埋戻土	良質土	2.30	m3	

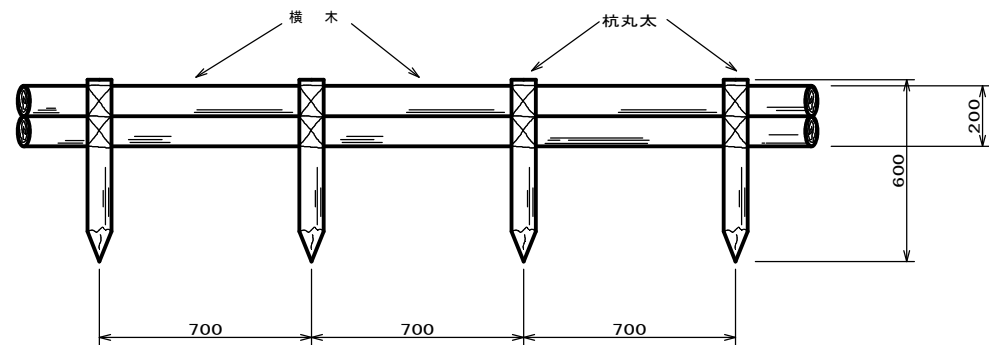
大 項 目 木 製 構 造 物 標 準 仕 様 図

図面番号 No. 4

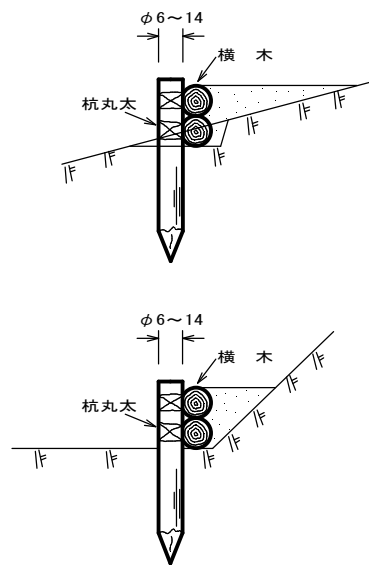
項 目 丸 太 積（治山間詰工）

図 面 名

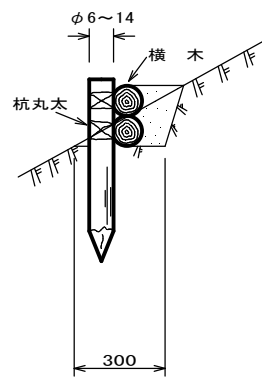
縮 尺 S = 1/50 R 2.5 訂正



階段切付 無し
(床均し)



階段切付 有り

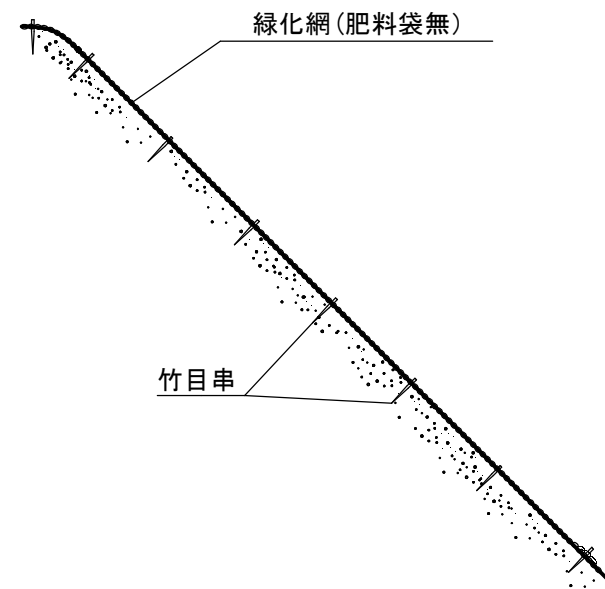
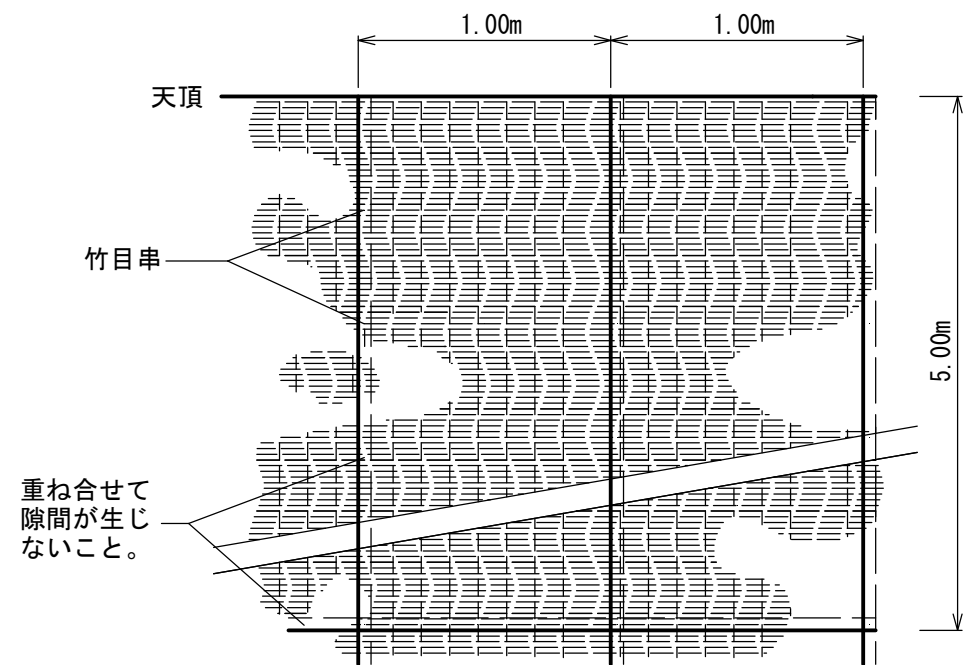


丸太筋工（丸太杭） 材料表 10m当たり				
名 称	規 格 ・ 寸 法	数 量	単 位	摘 要
杭丸太	長さ0.60m	14.29	本	
針葉樹間伐材	φ6～14	0.09	m3	
〃（ロータリ加工品）	φ10	0.07	m3	
針葉樹現地発生材		0.09	m3	
単管杭	長さ1.0m STK500	14.29	本	単管杭を使用する場合
横 木	長さ3.0m	6.67	本	
針葉樹間伐材	φ6～14	0.20	m3	
〃（ロータリ加工品）	φ10	0.16	m3	
針葉樹現地発生材		0.20	m3	
結束材料	亜鉛引鉄線 #12			参考

- ※ 結束方法等については、監督員と協議すること。
- ※ 連続施工をさけ、5～10mに1箇所縁を切ること。
- ※ 杭丸太の打ち込みが困難な場合は、監督員と協議すること。
- ※ 床均しは標準施工とし、必要に応じて階段切付を施工すること。

大 項 目	木 製 構 造 物 標 準 仕 様 図	
図面番号	No. 8-1	
項 目	丸 太 筋 工	
図 面 名	丸 太 杭	
縮 尺	S = 1/25	H 22.4 作成

法面緑化（植生シート工：肥料袋無）
（市場単価）



植生シート工 材料表（参考数量） 100m2当り

名 称	形状寸法	単位	数 量	備 考
緑化網	肥料袋無(1重ネット)	m2	120	材料割増 20%
竹目串	竹(節付) 長さ15cm以上	本	300	

大 項 目	共 通 標 準 仕 様 図	
図面番号	N o . 1 - 4	
項 目	法 面 工	
図 面 名	法 面 緑 化 (植生シート工：肥料袋無)	
縮 尺	S = 1/30	H 21. 10 作成